

シリーズ学校だより 69

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶落合小学校▶▶



△王さんと多いに親交を深めました

王体鳴さんとおうたいめい
8月23日、町国際交流事業で、中国の王体鳴（おうたいめい）さんがお見えになりました。
お互いの紹介の後に、王さんによる中国のお話や子どもたちの質問を行いました。中でも、自分の名前を中国語で言つとどうなるかという質問に、早速王さんが答え、子どもたちは大喜びでした。
その後、国語では日中の言葉遊びやことわざについて学習したり、うどんづくりに挑戦したり、スポーツや歌で交流したりと、多いに親交を深めました。国は違つても人間みな同じなんだと感じました。



△見事に2連覇を達成し喜ぶ選手たち

キックベースボールで連覇
9月7日に、町子ども会主催のキックベースボール大会が開かれ、小学生の部で落合・北落合連合チーム（ムブラックアドベンチャーズ）が連覇しました。
当日は小雨がばらつくあいにくの天気でしたが、気象に負けないぐらい元気に試合に臨み栄冠を手に入れました。
どちらの学校も人数が少なく合同チームを作つて出場して久しいのですが、連覇は初めてです。試合は、危なげない展開で、守備も手堅く守り、攻撃ではしぶとく出塁して、得点する展開でした。子どもたちが輝いて見えました。

南富良野短歌会

ローソクと呼びかぶ童もいつなりて過疎の七タツリかすかにきらら
窓際の虫がこの中のきりぎりすきりりと鳴いてこたえてくれる
純白の日傘に写るプラタナス葉首も消して照り返す径
孟蘭盆ぼらんぼんに集ひしうからの弾む宴御霊の雨が二粒三粒
東ひがしの空に眉月久に見し古人いにしへのひとの浮世絵浮かぶ
待つても帰つてこないと親友は明日その夫の四十九日よ
すこやかに居るよと受話器の向こふから咳ばらいあり老いたる姉の
おばあちゃんご飯ですよと言われたい卒業未だにできぬ一人居
刻々と流れる時が早過ぎて八十の路を生きのびてあれば
惑星とふ大きな大きな星に住み緑少なくなるを恐れる
早朝より日焼け気にせず農作業じゃがいも人参人の顔なり
ケータイを手にとり妻はにっこりと娘とメールのやりとりしてる
深緑のなかに伸び伸び鉄線の花を数えて憩やすみつひととき
晴れるかな頂き目指し登るもや霧暑いひと日になるやも知れぬ
父母眠る墓石に水をそそぎつつ、盆来たんだよと語りかけたり
朝光あけの紫蘇しその葉上を軽やかに子蛙の青その鮮やかさ
叢くさむらに元氣いっぱい鳴く虫のそつと近づく腰をかかめて
三宅スエ
山田千代
後藤敏江
津田みね
鍛冶場 渉子
山内千代
橋見 さえ子
大野 孝子
鈴木 文代
柴田 キク
阿部 巖
小林 吉枝
佐藤 すみ糸
相川 敏治
菊池 仁子
大居 貞子

特集

公表

まちの話題・出来事

学校だより
南富良野短歌会

カメラレポート
長寿医療制度

発信@みなくる

子育て支援センター